

# 四季の鳥

私たちの近くに息づく野生

[文・写真] 中田一真

## メジロ

—ダムの桜に来る小鳥



メジロ スズメ目メジロ科  
全長12cm

[撮影地] 兵庫県川西市

かれこれ20数年前の学生の頃から、毎年花見に出かけている場所がある。とあるダムの下流側、建設の際に削られたと思われる山の斜面に、ソメイヨシノがたくさん植えられていて、春になるとこれが一斉に咲く。この良いところは、ダムの堤に連なる急な階段を登りきると、満開の桜の花を見下ろすことができることだ。

レジャーシートを敷いて腰を下ろし、お弁当を広げて花を眺める。どこからか「チーチー」と鳴きながら飛んでくるのはメジロ。せわしなく枝から枝へ移っては、くちばしを花芯に突っ込み蜜を吸う。花粉で染めた小鳥の黄色い顔が可笑しい。

毎年、同じ木々を見続けていると、年々、天に向かつて伸びているのがよくわかる。かつて眼下にあったメジロの止まり木は、いつしか視線の高さを通り過ぎ、春霞の空に広がって、ここ数年は少し見上げるほどにまで育っている。

さて、今年の花はいつが見頃だろう。暖かい陽射しも、満開の花も、生長する木々も、黄色い顔をしたメジロも、どれもみな再会が待ち遠しい春の風景だ。

なかた・かずま

1966年生まれ。会社員、野鳥写真家。  
身近な鳥たちの四季折々の姿を20年撮影し続けている。

【中田一真のホームページ】

<http://www.asahi-net.or.jp/~jx7k-nkt/>